

2013～2014年度

大磯ロータリークラブ会報

ロータリーを
実践し



みんなに
豊かな人生を



★事務所：神奈川県中郡大磯町国府本郷546大磯プリンスホテル内 TEL：0463-61-1111(木) TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：毎週木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281

会長 鈴木 勝

会長エレクト 守屋 紀忠

幹事 守屋 紀忠

第2283回 例会

平成26年6月5日 (晴) No.43

■司会：原 千明

■点鐘：百瀬 恵美子

■合唱：君が代・奉仕の理想

◇プログラム・6月12日：守屋 紀忠 ・6月19・20日：クラブ協議会、納会（鎌倉プリンスホテル）

◇出席報告

例会	会員数	出席数	出席率	メークアップ	修正出席率
2283回	18(15)	8	53.33%	—	—
2281回	18(15)	7	46.67%	2	60.00%

◇欠席者(7名)小林、宮澤、石山、原卓太田、斎藤(正)、井上さん

◇メークアップ(2名)宮澤、百瀬さん

◇ゲスト：杉山正幸さん

◇ビジター：山田幹男さん(厚木県央)

◇ひとこと

笹尾 政儀さん

裁判官のアルバイト：

第二次大戦後、不正を糾明する日本の判事は職務上闇米を一切食せず、栄養失調で死んだと言う。司法人の鑑であると言われた。

現在は国家も司法人の

経済的苦から誘惑に陥らないようにと検事や判事には特別に高い俸給が支払われている。

イタリアでも同じ司法関係者は高い俸給を支給されていますが、しかし最近裁判官の合法的にして大変な金になるアルバイトが問題になっている。イタリアの裁判は長く、特に民事事件では七-八年以上かかる。例えば公共事業の橋の建設や土地の所有権問題で委員長には国家から裁判官が任命されて、法的な誤りはないが、事件の金額に応じて委員会に報酬を支払う額が一億リラなら10%、五十億リラなら1.5%がその委員の懐に入る。そして官公庁の諸請



負工事の多いローマと他の都市の判事とは不公平が生じ、他の判事や国民の側からもアルバイト専念の苦情が出ている。

◇会長報告

百瀬 恵美子会長代理

皆さん今日は、先週は父が倒れたというので主人と慌てて長野までとんで行ったのですが、倒れたのか転んだのか、脳震盪を起こして意識不明になったので急いで知らせてきたようです。幸い特に何事もなく納まりました。車椅子なのですがリハビリをして自分で歩けるようになるかと張り切っています。



大磯の名産である「いそべいサブレ」と「あおみサブレ」を食して下さい。

(会長差入れ)

来週もお休みして女友人7人と琵琶湖一周することにしています。宜しくお願いします。

1. 次年度ロータリー手帳が届きました。情報が沢山記載されています。ご活用下さい。
2. 6月19日は鎌倉プリンスで納会を行います。多くの方の参加をお待ちしています。
3. 5月25日の大磯町ぐるみ美化キャンペーンの参加お疲れ様でした。鈴木勝さんが参加され一緒に海岸の掃除をしました。お元気な姿を見てとても嬉しい思いをしました。

◇幹事報告 守屋 紀忠幹事

1. 週報受理：小諸RC(回覧)
2. 第24回日本ロータリー親睦ゴルフの案内：日時：2014年6月23日(月)
場所：北海道ツキサップ・ゴルフクラブ
3. 雑誌受領：ロータリーの友(配布)
ロータリアン誌(回覧)
4. 例回終了後、モロキニに於いて理事会を開催します。

◇委員会報告

☆河本親秀さん：



1. 高谷紗帆さんのアルメニアにおける活動情報：(新聞紙面回覧)

高谷さんは、当2780地区最初のグローバル奨学生として大磯クラブが推薦し、見事採用され、難関のロンドン医科大学に見事合格、9月からロンドンに留学される事になっています。高谷さんは感染症に強い関心を持たれており、今年1月から留学前に経験を積むために自ら6ヶ月の任期で国境なき医師団に参加され、アルメニアにて感染病予防に当たっておられます。

去る6月1日(土)付朝日新聞のGLOBE版の中のFrontline「古くて新しい病気、結核」の特集があり、開発途上国における薬剤耐性結核の蔓延と治療の難しさとこれに立ち向かう「国境なき医師団」の活動が4頁にわたって紹介されています。その一頁を使って高谷さんが結核予防プログラムのマネージャーとしてアルメニア(西アジア、旧ソ連邦の国)での活動の苦心を語っておられます。

去る6月1日(土)付朝日新聞のGLOBE版の中のFrontline「古くて新しい病気、結核」の特集があり、開発途上国における薬剤耐性結核の蔓延と治療の難しさとこれに立ち向かう「国境なき医師団」の活動が4頁にわたって紹介されています。その一頁を使って高谷さんが結核予防プログラムのマネージャーとしてアルメニア(西アジア、旧ソ連邦の国)での活動の苦心を語っておられます。

とても素晴らしい内容で、高谷さんを推薦した者として誇りに思います。

高谷さんが9月からロンドンに留学するについてロンドン在住日本人ロータリアン廣綱晶子さん(職業分類：日本人留学生達のカウンセリング、河本が理事を務めるロータリアンのインターネット会議JRICのメンバー)と連絡が取れて、留学の支援を頂けることになりました。



高谷紗帆さんのアルメニアにおける活動情報 (6月1日(土)付朝日新聞)

2. 新地区補助金プロジェクト(心肺蘇生訓練 キット寄贈)完成報告書作成について：

去る5月18日プロジェクト完了報告書、預金通帳コピー、領収書等を地区に送りました。会計資料や関連書類等をデータで地区に送ることになっており、地区ウェブで提供のフォーマットに記載して送ろうとして何回トライしても受け付けられず、入力データも消えてしまうなど、苦労しています。最終的にはUSBメモリーか個人メールで送ることになると思います。

プロジェクトの計画/実施よりも報告書に時間が取られる事は、新地区補助金活用の障害になる事を地区にも伝えました。多分今後改訂されることと思います。



☆新宅文雄さん：

1. IMの報告CDが完成しました。

=6月26日の最終例会で皆で見る事になった)

2. 2780地区相澤ガバナー他6名がイン

ドでポリオワクチンを投与されている写真・記事(回覧)が6/5日付の神奈川新聞に掲載されています。今年地区内で24ヵ所でポリオ撲滅キャンペーンやグッズ販売を行いパンフレット1万4千枚配布。募金とクラブ会員の浄財合わせて210万円集まったと報告されています。



6月5日(木)付
神奈川新聞



☆スマイルボックス

・山田幹男さん(厚木県央RC)：2780地区第9番目所属の厚木県央RCからまいりました山田幹男と申します。本日は100%出席をめざしメーカーアップに初めて貴クラブにおじゃまさせて戴きました。皆様どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

大藤 勉さん



- ・百瀬 恵美子さん：いよいよ入雨に入りました。本年も残り数日となりました。
- ・守屋 紀忠さん：ようこそ杉山さん、元気ですか。
- ・河本 親秀さん：杉山さんようこそお出で下さいました。歓迎します。厚木県央RC、山田さんようこそいらっしやいました。
- ・杉山 正幸さん：皆様お久しぶりでございます。皆様のお顔を拝見できて嬉しく思います。

クラブ協議会：

会務分担変更協議：

出席委員会：石山さんに加えて井上さん

親睦委員会：大堀さんは職業奉仕に廻って頂き替わって鈴木勝さんが入る。

出席率向上について：

近頃例会出席が非常に悪い事から出席向上策が話し合われました。

1. 次年度夜間例会を例年3-4回から8回に増やす事が合意されました。

・例会出席はロータリアン必須の義務であり権利である。出席はご本人の心掛け次第ではあるが時代/環境の変化に対応する施策は必要である。

・過去夜間例会の出席率が悪くなるという傾向があったが、昼忙しくて出席困難な会員が数名おられる事を考慮してトライする。

・親睦度を深める機会にする。 等

2. 例会の内容をバラティに富ます事。

-卓話：外部講師を招く。

-ロータリー活動のDVDを上映する

等が話し合われ、次年度から実施する事が合意されました。



本日のデザート



土佐のお土産
(河本さんより)